



教育相談

子どもの

笑顔のために



八百津町 特別支援教育担当

小学校は・・・

初めての本格的な**集団生活**の場

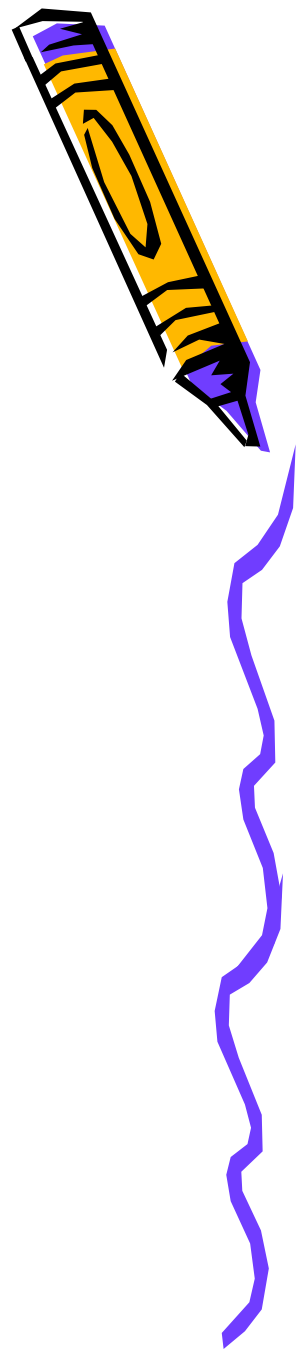
- ・ 集団のルールに子どもが合わせなければならない
- ・ 動的な刺激にあふれている
- ・ 持ち物を自分で管理する
- ・ 時間割にそって学習するー45分間の学習
- ・ 友だちともうまくやっていく・・・など

＜**幼児期よりはるかに高度なスキルが必要**

家庭は・・・周囲が子どもに合わせる

刺激も少なく行動をコントロールしやすい

→問題がない



- ・落ち着きがない

(集中力が続かない 体が動いてしまう 片付けられない・・・)

- ・学習につまずく

(聞く・話す・書く・読む・計算といったことが苦手)

- ・人とのかかわりが苦手

(キレやすい・怒りっぽい・相手の気持ちが分からない・こだわりが強い・コミュニケーションが苦手)

実は・・・

子ども自身が困っています

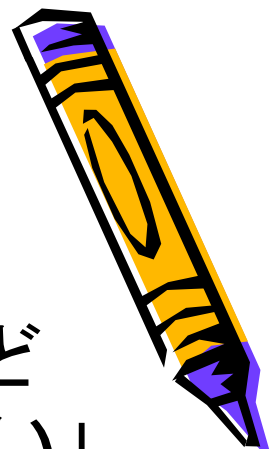


発達障がいとは？

- ・ 今までは、視覚障がい者や肢体不自由者など比較的、目で見て分かるものを中心に「障がい」
- ・ 発達障がい—知的障がいは軽微か、ほとんど無い
ため、**外見上は分からない。**
「特別な配慮を必要とする特性」をもっている



脳の機能の違いにもとづく特性から 地域
社会や学校での日常生活を送っていく上
で、うまくいきにくいことがある。



脳の機能の違いとは？

「できない」ということではない。

- ・情報処理の仕方が違う

覚え方が違う



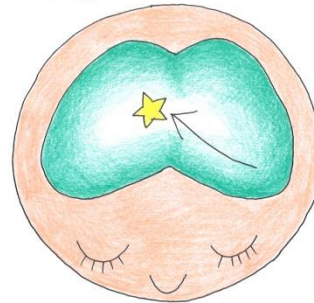
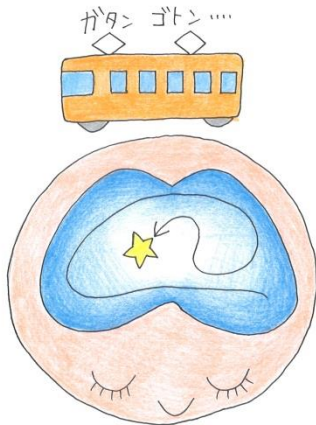
その子にあった学び方の工夫が必要

★社会性・学習・コミュニケーション等において



脳の処理速度を
電車と新幹線に例えると・・・

ゆっくり



速い

診断はされなくても、
誰もがその要素を
もっている可能性は
あります。

順番に話すと
わかりやすい

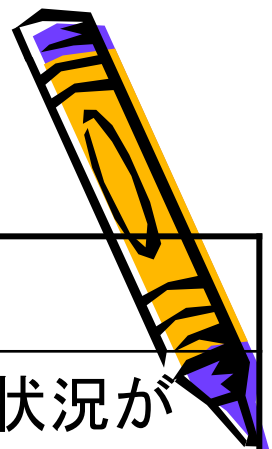
継次処理

同時処理

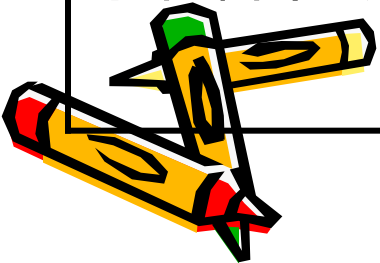
全体を示すと
わかりやすい



特別な配慮を必要とする特性とは？

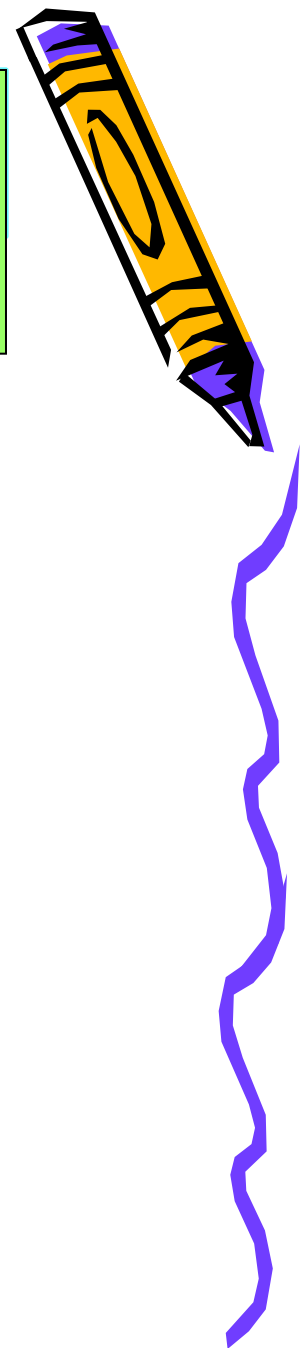


医学的診断名	障がい(特性)の内容
広汎性発達障がい アスペルガー症候群 高機能自閉症など (自閉症スペクトラム)	他者の意図や場面が読みにくく、状況が自然にわかりにくいためトラブルを起こしやすい。 こだわり(興味・関心の偏り・特別な記憶力) 話し言葉が苦手で視覚優位 複数の情報処理が困難
注意欠陥多動性障がい(ADHD)	注意集中を維持することや自己コントロールが苦手でトラブルを起こしやすい
学習障害(LD)	知的能力には問題がないのに読み書きや計算などの学習においてつまずきがある。



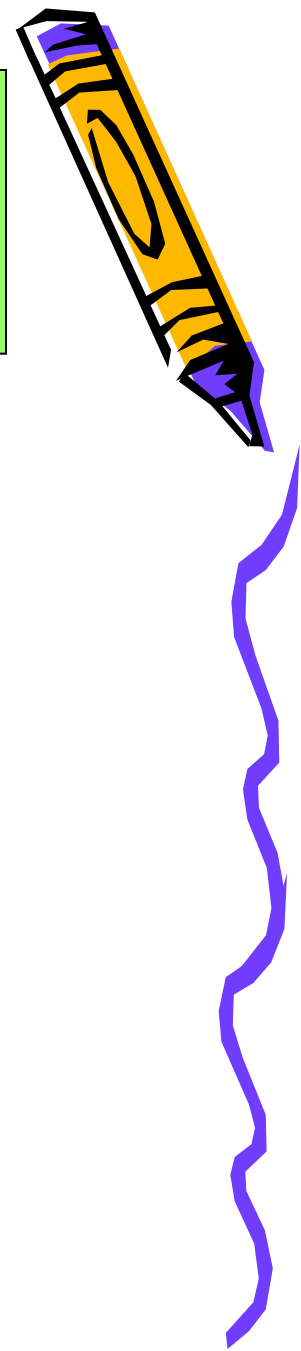
特に知的な遅れは 感じられないけれど・・・

- ことばの捉え方がなんか変　すぐに誤解する
- 妙に理屈っぽい
- 相手への感情を害する発言が多い
- 軽く触られたただけなのに友達をたたいたりする
- 大きな音を嫌がる
- 身体の動きが不器用である



特に知的な遅れは 感じられないけれど・・・

- 場面に不相応な行動をする
周りが楽しんでいるのに無関心
- 図工など、熱中するといつまでもやっている
- 特定のことにについて物知り
（「鉄道博士」「漢字博士」など）
- やりたくない課題はやらない（回避する）
- やりたいことを阻止されたとき、かんしゃく
（パニック）を起こす



そのままにしておくと・・・



何もやらない方がいい

暴力で解決





誰かが
やってくれる



勝手な言い訳をして
やらずにすます



大人は怒って
ばかりいる

自己肯定感が低くなる



努力の放棄・学力不振



二次障害

気になったら まずは、相談を！

仲間

- 悩みを聞いてくれる友人
- 子育てサークル
- 親の会

支援

情報

- 書籍、雑誌
- インターネット
- テレビ
- 勉強会など

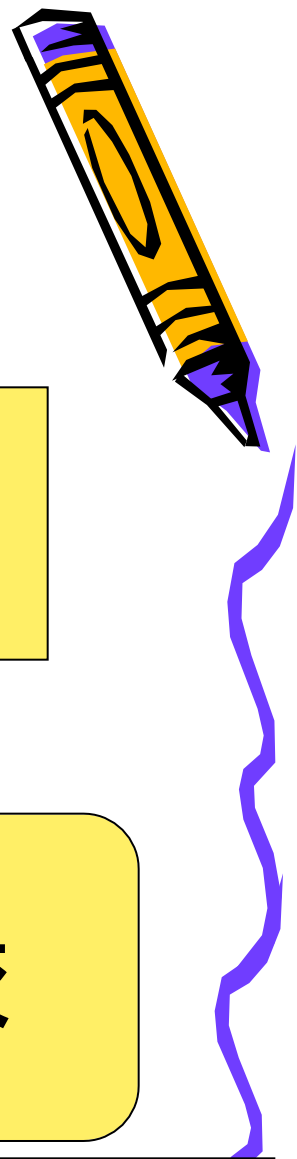
医療機関

福祉

学校

- 児童相談所
- 保健センター
- 発達支援センター
- たんぽぽ教室
- 巡回教育相談

- スクールカウンセラー
- 特別支援教育コーディネーター
- 担任



合理的配慮を行う学校教育



ア 障がいのある子どもと障がいのない子どもが共に学び、共に育つ理念を共有する教育

イ 一人一人の状態を把握し、一人一人の能力の最大限の伸長を図る教育(確かな学力の育成を含む)

ウ 健康状態の維持・改善を図り、生涯にわたる健康の基盤をつくる教育

エ コミュニケーション及び人との関わりを広げる教育

オ 自己理解を深め自立し社会参加することを目指した教育

カ 自己肯定感を高めていく教育



国立特別支援教育総合研究所HPより

八百津町には4つの学校に 特別支援学級があります

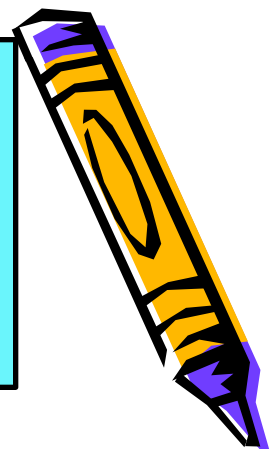
知的障がい

八百津小: なかよし学級
和知小 : 3組
錦津小 : 2組
八百津中: F組

自閉症・
情緒障がい

八百津小: ひまわり学級
和知小 : 4組
錦津小 : 3組
八百津中: G組

八百津町には2つの学校に 通級指導教室があります



通級教室

(LD・ADHD等)

ことばの教室

(言語)

和知小

八百津小

発音する際に「さ」が「しゃ」になる
「**さ**かな」が「**た**かな」など

吃音 ・ 場面緘黙

読むこと・書くことが苦手である

「ことば」を使った、人とのコミュニケー
ションが苦手である など

構音障がい

言語発達遅滞



子どもたちの笑顔のために



- ・ 家庭と学校が、まず連携しましょう。
- ・ どの子にもよりよい支援をさぐっていきましょう。
- ・ 一度で解決すると思わず、できることを一つずつ増やしていきましょう。

学校・家庭・地域・専門医が連携を図り、適切な対応をしていけたら良いですね。





教育相談



子どもの 笑顔のために

ご清聴、ありがとうございました。



〈参考図書〉
「発達障害のある子供ができることを伸ばす」
学童編 (日東書院)

八百津町 特別支援教育担当